

トリアファモン・ピラクロニル・ベンゾビシクロン剤 アシュラ (1キロ粒剤 / フロアブル)	取扱メーカー： 協友アグリ 原体メーカー： バイエル、協友アグリ、 エス・ディー・エス
成分： トリアファモン〔スルホンアニリド系〕0.5% (粒剤), 0.96% (フロアブル) ピラクロニル2.0% (粒剤), 3.8% (フロアブル) ベンゾビシクロン〔ビシクロオクタン系〕2.0% (粒剤), 3.8% (フロアブル)	性状： 類白色細粒 (粒剤) 淡褐色水和性粘稠懸濁液体 (フロアブル) 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】 〈共通〉

- 高葉齢のノビエ (4葉期) も防除が可能。
- 葉齢の進んだ多年生雑草防除 (オモダカ矢じり葉3葉期, クログワイ草丈20cm 及びコウキヤガラ草丈30cm 等) に対して高い効果を示す。
- SU抵抗性雑草 (ホタルイ, コナギ, オモダカ等) に対して高い効果を示す。
- イボクサなど畦畔から侵入する雑草に対して高い効果を示す。
- 水稲に対する安全性が高く, 使用時期が幅広いことから, 移植水稲では移植当日の処理に加えて遅めの散布にも対応でき, 湛水直播水稲では初期剤を省略した一発処理も可能である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。
- 田植同時処理が可能である。

【使用上のポイント】 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ノビエの4葉期までに散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので, 必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期	
	粒剤	フロアブル
ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ	4葉期まで	
ミズガヤツリ	草丈20cm まで	草丈25cm まで
ヒルムシロ	発生期まで	
セリ	再生期まで	
オモダカ	矢じり葉3葉期まで	
クログワイ	草丈20cm まで	
コウキヤガラ	草丈30cm まで	

【薬効・薬害等の注意】 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物 (水稲) 及び適用外作物 (いぐさ, れんこん, セリ, くわい等) への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 薬害を生じるおそれがあるので, 後作物となす, たまねぎ及びさやえんどうを栽培しない。
- 直播水稲栽培では, 稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意する。

【安全対策上の注意】 〈共通〉

- 蚕に対して影響があるので, 周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 藻類に影響を及ぼすので, 河川, 養殖池等に飛散, 流入しないよう注意して使用する。
- 無人航空機散布及び滴下の際は, 共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機 (無人ヘリコプター等) による散布・滴下に関する注意事項を参照。

【適用と使用方法】

①アシュラ 1 キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時	1 kg	田植同時散布機 で施用	1 回※
		移植直後～ ノビエ4 葉期 但し、 移植後30日まで		湛水散布 又は 無人航空機 による散布	
直播水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1 葉期～ ノビエ4 葉期 但し、 収穫90日前まで			

※トリアファモンを含む農薬の総使用回数 ： 2 回以内

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 ： 2 回以内

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数： 3 回以内

②アシュラフロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時	500 ml	田植同時散布機 で施用	1回※
		移植直後～ ノビエ4葉期 但し、 移植後30日まで		原液湛水散布、 水口施用 又は無人航空機 による滴下	
直播水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ4葉期 但し、 収穫90日前まで			

※トリアファモンを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ペンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内